

姿勢分析機能の活用例-2【姿勢分析 + セルフケア配信キャンペーン】

(第2版)

■目的

- ・保険施術の方に自費施術を納得して受けていただく
※完全移行時に限らず、定期的に受けていただく提案でも良いと思います。
- ・過去の患者様に再来院を促し、健康管理の施術を提案する
- ・新規集客の促進
※既存患者様に体験していただき、知人の方へキャンペーンの紹介をお願いします。

■概要

既存患者様に「動作検査 → セルフケア配信機能」と「姿勢分析」をセットにしたキャンペーンを実施します。(2回セット)

キャンペーンを受けた患者様には、キャンペーンを知人に紹介してもらいましょう。

■キャンペーンを2回セットにしている理由

- ①セルフケア習慣の大切さを認識していただく
- ②セルフケアを実施された患者様は、イーファスの自費施術を提案しやすくなります

※姿勢チェックだけのキャンペーンでも良いと思います。

■姿勢画像を比較するときの3つのポイント

- ①施術によって改善された変化と、悪くなっていた変化を合成比較で説明する。
- ②不良姿勢が、体の使いクセによる中長期的な変化であることを説明し、
全身的な根本施術（自費施術）の必要性を納得していただく。
- ③不良姿勢が将来のリスクになってしまうことと、不良姿勢を予防するためには体の
使いクセを良く管理することが必要であること、日常生活上、使いクセはなくなる
ものではないことを説明し、管理方法として定期的な健康管理施術を提案する。

■キャンペーンの概要を説明するシート

サンプルとして Word ファイル「キャンペーン資料作成シート」を作成していますので、編集してご利用ください。

※ファイルの場所：メイン画面 [サポート] → 「姿勢分析機能の使い方」ページの中

具体的な実施の流れ ※2回パターン	
初回 所要時間： 10～15分程度	<ul style="list-style-type: none">■ 概要を説明 動作検査により「体の使いグセ」を検査して、セルフケア視聴画面を設定してあげます。 セルフケアを実施（継続）することで、不良姿勢の改善効果があることを説明しておきます。↓■ 実施内容<ul style="list-style-type: none">・ 施術前の姿勢（4方向）を撮影してください。・ 動作検査を行って、セルフケア配信画面の設定 ※患者様の意向も聞き、実施できそうな内容のケアのみ設定してください。 ※URL 送信と配信画面の見方を説明 → LINE 又はメール ※骨盤ケアを配信する場合は、自習指導を行います。 ※視聴期限は次回予約前日
2回目 （初回より1週間後） 所要時間： 20分程度	<ul style="list-style-type: none">・ 再動作検査・ 呼吸法 + FA-3 + アクチベータ（約10分） ※アクチベータは、イーファスの画面を見せながら行ってください。 ※筋滑走性 technic も有効です。 <u>症状に対する施術は別で行ってください。</u>↓・ 姿勢撮影（4方向）+ 複数同時保存を実行しておく↓症状に対する施術を行う場合は、このタイミングで施術してください。

	<p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前評価 <p>※事前評価している間は、仰臥位で呼吸法又はブロックなどをして待っていただきます。</p> <p>※事前評価する画像は、初回施術前の撮影画像と2回目に撮影した前後のいずれかと、左右側面のいずれかです。</p> <p>説明する比較画像を事前に決めておいてください。</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合成比較で変化を説明しながら、ベストな健康管理施術を提案してください <p>動作検査で分析したオーダーメイドの施術が、患者様の問題解決策として有効であることを説明してください。</p> <p>仮に定期的な施術を受けられなかったとしても、定期的に動作検査をしてセルフケア配信を受けることを提案してください。</p> <p>※費用は任意設定</p>
--	--

※2回目に説明まですると、施術の流れが悪くなる場合は、説明は次回にされても良いと思います。

一つの活用例ですので、内容は先生の院用に変更してください。

ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

【お問合せ】 CIM 有限会社 E.F.A.S 事務局 TEL: 075-366-3991 E-mail: support@efas.jp